

令和5年度 事業報告書



目 次

1 総括	-----	1 ~ 2
2 法人の状況	-----	3 ~ 10
3 施設の利用状況	-----	11 ~ 16
4 共同生活援助事業	-----	17
5 就労継続支援事業	-----	18
6 地域生活支援事業(公益事業)	-----	19
7 その他	-----	20

事業報告書

1 総括

はじめに、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行し、さまざまな制約が解除されたことにより、経済・社会活動は急速に回復してきました。しかし、福祉サービスの現場においては、今も感染防止対策に負担を強いられているのが現状です。障害者支援施設山楽園でも12月中旬から約3週間にわたり多数の利用者にコロナウィルス感染が見られ、事業活動を一部休止せざるを得ない状況が発生しました。利用者やご家族様にこれ以上ご負担をおかけしないと思う一方、コロナが発生すれば隔離対応が必要となり、諸々の制限をどこまですべきか悩ましく感じているところです。

次に法人の運営状況についてですが、財政面では近年事業全般にわたり利用者の減少が続き、事業費収入が大きく落ち込んでいます。令和5年度決算では当期資金収支差額で36,677千円の単年度赤字となり、運営に大きな影響を及ぼすこととなりました。現在、この状況を打開するため、毎月経営改善会議を開催し、役職員一同で収支均衡が図れるよう財政再建に向けた取り組みを行いました。

続いて施設修繕について、障害者支援施設山楽園のポンプ室と南棟のトイレ給水配管、グループホーム山楽園の男子トイレの給水配管が経年劣化により漏水し、これら2件の修繕工事費用として2,057千円、グループホーム山楽園の男女トイレブース取替え工事に704千円、南棟浄化槽原水ポンプ取替え工事に248千円等の支出を行っています。また、落雷により本部事務所の自動火災通報装置と火災受信機、グループホーム山楽園の自動火災通報装置が破損し、935千円をかけて機器の取替えを行いました。なお、この取替え工事の費用については加入する火災保険から全額給付を受けることができています。

次に補助事業・寄付金の主なものは、未だ止まることのない物価の高騰に対する補助として島根県から物価高騰対策応援金2,880千円、同じく島根県から物価高騰対策食材料費応援金1,174千円、雲南市から物価高騰対策支援金1,440千円、また、コロナ感染対策費として衛生用品の購入や職員の超過勤務手当等の人件費、医療廃棄物の廃棄費用等のかかり増し経費に対する補助として島根県サービス継続支援事業費補助金1,509千円の交付を受けています。さらに、就労継続支援事業所山光園と島根県障がい者就労事業振興センターによる農福連携事業として、水稻の苗箱洗浄を行う機器の購入にあたり工賃向上対策緊急支援事業補助金1,569千円、野菜結束機の購入費に農業請負奨励金として450千円、熱中症対策に欠かせない空調服の購入費として就労環境づくり支援助成金100千円の補助を受けることができました。そして苗箱洗浄作業の委託を受ける一般社団法人ファームアシスト飯南様からは苗箱洗浄機の購入にあたり850千円のご寄付をいただいております。関係機関の皆様に深く感謝申し上げます。

次に各事業の状況です。障害者支援施設山楽園ではウィルス感染症の5類移行により外出や外泊の制限緩和と入所利用者と通所利用者がお互いに交流することができるよう活動場所の分離について解除を行いました。これにより感染症発生前の状況に近づけることができ、創作活動、生産活動ともに活発に活動を再開させることができています。しかし、入所支援事業では重度高齢化が進み、令和5年度は50代後半から70代の利用者が病気による長期入院や療養型施設への

入所で4名退所となりました。現状でも60代から80代の利用者が3割以上を占めており、高齢者支援が引き続きの課題となっています。

介護サービス包括型グループホーム山楽園では、令和5年7月にコロナウィルス感染症に利用者12名が感染しましたが、徹底した拡大防止策を図り、早期に終息させることができました。しかし、利用者の高齢化は徐々に進み、日常生活において身体介護を必要とする者が増えてきており、今後の生活の場について検討を進めながら状況に応じた介護サービスの提供を行っています。外部サービス利用型グループホームヴィラかすみは、コロナウィルス感染の影響も少なく、全員が健康で日常生活を送ることができました。

就労継続支援事業所山光園は、豆腐、油揚げ、コンニャクなどの製造販売を行う食品加工科と水稲、野菜、水耕ネギの栽培、木炭と薪の製造販売、農福連携事業を利用した受託作業を行う農林科で利用者の就労支援を行いました。食品加工科では大豆、コンニャク芋、食油等の原材料費等の値上がりとコロナ禍の影響により製造販売に支障が生じました。農林科では、昨年と同様に木炭の需要が減り製造販売は減少しています。ピーマンの栽培においても生育不振から昨年の生産量を下回っています。また水稲は生育もよく例年を上回る収穫となり、さらに施設外就労においては苗箱洗浄機と野菜結束機を導入したことで白ネギの出荷調整作業、水稲の苗箱洗浄作業を円滑に進めることができ、大幅な増収を図ることができました。これにより利用者平均工賃は前年度より月平均6千円アップし21千円を支給することができています。

相談支援事業では主に雲南市、飯南町内の在宅者を中心に訪問を重ね、本人及び家族等の相談に応じ、情報提供や助言、必要な福祉サービスの利用につなげる支援や、関係機関との連絡調整を行いました。

最後に令和5年度は、サービス利用者の減少による事業費収入が大幅に減ったことで法人運営に大きく影響を与えた年となりました。これについては、今後も経営改善に関する取り組みを継続して行い財政基盤の安定化を図っていく必要があります。しかし、各サービス事業所の活動におきましては、コロナウィルス感染症による制約が緩和されたことや、ご家族様、行政機関をはじめとした関係者の皆様のご協力により、コロナウィルス感染症が発生する前の活動状況に徐々に近づけることができた一年となりました。

2 法人の状況

- 1 理事数 9名
- 2 評議員数 12名
- 3 理事会の開催状況

回	開催年月日	主な議案
1	令和5年6月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業の執行状況について ・令和4年度事業報告の承認について ・令和4年度計算書類（貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書、及び財産目録）の承認について ・理事監事候補者の提案同意について ・令和5年定時評議員会の招集について
2	令和5年6月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の互選について
3	令和5年8月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業の執行状況について ・令和5年度社会福祉法人仁寿会第1次補正予算について
4	令和5年12月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業の執行状況について ・専決処分の報告について ・令和5年度社会福祉法人仁寿会第2次補正予算について ・経理規程の一部改正について
5	令和6年3月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業の執行状況について ・令和5年度社会福祉法人仁寿会第3次補正予算について ・処遇改善手当等の支給に関する規程の一部改正について ・施設長等の給与勤務条件に関する規則の一部改正について ・給与規則の一部改正について ・臨時職員賃金規程の一部改正について ・ストレスチェック制度実施規程の制定について ・令和6年度社会福祉法人仁寿会事業計画について ・令和6年度社会福祉法人仁寿会会計予算について ・障害者支援施設山楽園運営規程の一部改正について ・グループホームヴィラかすみ運営規程の一部改正について ・評議員候補者の推薦同意について ・評議員選任・解任委員会の招集について ・臨時評議員会の招集について

4 評議員会の開催状況

	開催年月日	主 な 議 案
定時評議員会	令和5年6月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 事業報告について ・令和4年度 計算書類（貸借対照表、資金収支計算書、事業3動計算書、及び財産目録）の承認について ・理事監事の選任について
第1回臨時評議員会	令和6年3月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度社会福祉法人仁寿会 事業計画について ・令和6年度社会福祉法人仁寿会 会計予算について

5 監査及び検査の状況

開催日時	区 分	内 容
令和5年5月16日	監事監査	令和4年度分 理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況監査 各会計の決算監査 業務執行の状況及び財産の管理状況監査
令和5年9月27日	内部監査	公印・通帳の保管、寄付金、支払、小口現金、入所者預り金、物品、収入、契約、財務諸表開示等の項目についての執行状況の確認（8月末日まで）
令和6年3月8日	内部監査	公印・通帳の保管、寄付金、支払、小口現金、入所者預り金、物品、収入、契約、財務諸表開示等の項目についての執行状況の確認（2月末日まで）

6 資産の状況

資 産 の 部				
	内 容	当 年 度	前 年 度	増 減
流動資産	現金、預金、売掛金、商品・製品、仕掛品、原材料、仕掛品、未収金、貯蔵品、立替金、前払金、仮払金	168,794,506	198,343,421	△29,548,915
固定資産		508,844,586	533,025,128	△24,180,542
基本財産	建物、土地	413,424,035	435,555,887	△22,131,852
その他の固定資産	建物、構築物、車輛運搬具、器具及び備品、投資有価証券、人件費積立預金、修繕費積立預金、備品購入積立預金、施設整備等積立預金、工賃平均積立預金、	95,420,551	97,469,241	△2,048,690
資産の部合計		677,639,092	731,368,549	△53,729,457
負 債 の 部				
	内 容	当 年 度	前 年 度	増 減
流動負債	未払金、預り金、仮受金	34,241,601	26,510,896	7,730,705
固定負債	設備資金借入金、賞与引当金	7,912,000	11,344,000	△3,432,000
負債の部合計		42,153,601	37,854,896	4,298,705
純 資 産 の 部				
	内 容	当 年 度	前 年 度	増 減
基本金	基本金	153,584,900	153,584,900	
国庫補助等特別積立金	国庫補助等特別積立金	162,295,074	174,333,630	△12,038,556
その他の積立金	人件費積立金、修繕積立金、備品購入積立金、施設整備等積立金、工賃平均積立金	65,132,911	65,132,911	
次期繰越活動増減差額		254,472,606	300,462,212	△45,989,606
(うち当期活動増減差額)		(△45,989,606)	(△29,581,002)	
純資産の部合計		635,485,491	693,513,653	△58,028,162
負債及び純資産の部合計		677,639,092	731,368,549	△53,729,457

7 職員の状況

令和6年3月31日現在 ()兼務職員 単位：人

前年度合計職員数 67人

職 種 別	法人本部	障害者 支援施設 山楽園	短期入 所 事業所	共同生 活援助 事業所 グループホ ームウヰラ かすみ	共同生 活介護 事業所 グループホ ーム山楽 園	相談支 援事業 所 山楽園	就労継 続支援 事業所 山光園	地域活 動支援 事業	合 計
施 設 の 長	1	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	1
事 務 局 長	1								1
庶 務 課 長	(1)								(1)
事 業 課 長	1								1
相談支援事業所長						1			1
医 務 室 長	1								1
嘱 託 医		1							1
支 援 ・ 指 導 員		21	(2)		4		2		27
看 護 師		1	(1)						1
介 助 員		5			1	1	2	(1)	9
栄 養 士	1	(1)	(1)				(1)	(1)	1
調 理 員	4	1 (4)	(5)		2		(5)	(5)	7
事 務 員	3	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	3
警 備 員		3	(2)		3				6
相談支援専門員						(1)			(1)
サービス管理責任者		2		(1)	1		1		4
世 話 人				1	2				3
運 転 手		(2)					2		2
合 計	(1) 12	(11) 34	(15) 0	(5) 1	(4) 13	(5) 2	(10) 7	(11) 0	69

8 支援費等（利用者負担金を含む）の収入状況

単位：千円

年 度	障害者支援 施設 山楽園	就労継続支 援事業所 山光園	グループホーム ウイラかすみ	グループホーム 山楽園	相談支援事 業所 山楽園	地域生活支 援事業	合 計
H27 年度	277,661	47,752	33,441	57,724	3,347	14,642	434,567
H28 年度	279,357	43,825	29,453	55,983	2,975	14,081	425,674
H29 年度	298,348	27,916	29,087	55,059	2,681	13,227	426,318
H30 年度	293,826	31,652	21,938	54,944	2,364	12,069	416,793
R 元年度	288,194	30,631	19,305	53,325	2,604	6,446	400,505
R2 年度	277,993	28,400	15,407	53,904	3,857	5,611	385,172
R3 年度	280,359	30,083	11,678	52,799	3,035	5,028	382,982
R4 年度	270,353	29,389	5,661	55,111	3,478	4,928	368,920
R5 年度	255,756	28,203	5,571	54,217	3,871	6,692	354,310
前年比較	△14,597	△1,186	△90	△894	393	1,764	△14,610

9 預かり金の状況

単位：千円

年 度	利 用 人 数	預かり金総額	最 高 額	最 低 額	平 均
令和元年度	81人	120,954	14,541	4	1,493
令和2年度	82人	125,704	16,854	9	1,533
令和3年度	79人	106,667	8,765	8	1,350
令和4年度	80人	120,925	9,068	17	1,511
令和5年度	81人	109,031	9,392	41	1,346

管理責任者：施設長

通帳保管者：支援担当者

印鑑保管者：事業課長

預金現金移動者：出納員

10 補助事業・寄附金の状況

単位：円

交付団体及び交付の目的	補助金の額	自主財源の額	合計
島根県知事 物価高騰対策応援金	2,880,000	0	2,880,000
島根県知事 物価高騰対策食材料費応援金	1,174,200	0	1,174,200
島根県知事 サービス継続支援事業補助金 (コロナ感染対策)	1,509,000	0	1,509,000
雲南市長 物価高騰対策支援金	1,440,000	0	1,440,000
雲南地区安全運転管理者協会 アルコールチェ ッカー購入補助金	5,000	0	5,000
島根県障がい者就労事業振興センター 就労の環境づくり支援助成金 (空調服)	100,000	46,470	146,470
島根県障がい者就労事業振興センター 農業請負奨励金 (野菜結束機)	450,000	0	450,000
島根県障がい者就労事業振興センター 工賃等向上対策緊急支援事業 (苗箱洗浄機)	1,569,000	171,000	1,740,000
一社) ファームアシスト飯南 苗箱洗浄機購入 寄附	850,000	0	850,000
合計	9,977,200	217,470	10,194,670

11 職員研修の状況

研修名称	開催日	場所	人数
新型コロナウイルス感染症対策研修会	4月14日	園内 オンライン	3
メンタルヘルス講習会 (一般職員向け)	7月14日	園内 オンライン	1
障害支援区分認定調査員研修	7月3日	出雲市	1
「メンタルヘルス研修Ⅰ」一般職コース	11月30日	園内 オンライン	1
新入社員フォローアップ合同研修会	10月27日	雲南市	1
第10回中国地区障害者支援施設部会研修会	12月7日・8日	松江市	2
島根県知的障害者福祉協会 「支援スタッフ研修会」	11月7日	松江市	1

研 修 名 称	開 催 日	場 所	人 数
島根県サービス管理責任者更新研修	7月25日 11月22日 2月8日	出雲市	6
強度行動障害支援者養成研修フォローアップ研修	12月14日	出雲市	1
相談支援従事者初任者研修	7月24日	園内 オンライン	1
圏域別地域連携推進会議（就労）	11月21日	雲南市	2
リスクマネージャー養成研修会	6月29日・30日	東京	1
発達障がい支援者研修（スタッフ向け）	7月26日	園内	12
防水害・地震に備える防災対策研修	8月31日	園内	27
虐待防止研修 「自閉症、身体拘束ゼロについて学ぶ」	2月22日 2月29日	園内	40
雲南市成年後見制度研修会	11月22日	雲南市	1
看護職員等研修会	10月18日	園内 オンライン	1
社会保険事務説明会	6月20日	雲南市	1
社会保険事務基礎研修	7月13日～8回	出雲市	1
社会福祉法人監事研修	12月8日	園内 オンライン	2
健康保険給付事務講座	8月23日	雲南市	1
社会保険と労働保険実務講座	10月6日	雲南市	1
年金シニアライフセミナー	11月20日	松江	1
年金実務講座	3月6日	雲南市	1

研 修 名 称	開 催 日	場 所	人 数
安全運転管理者講習会	6月30日	雲南市	1
公正採用推進セミナー	8月29日	雲南市	1
高年齢者・障害者雇用助成金説明会	9月13日	出雲市	1
障害福祉経営セミナー	3月1日	出雲市	1

1 2 委員会の開催状況

1) 社会福祉法人仁寿会 労働安全衛生委員会

開催日時：毎月1回 16:15より開催

場所：山楽園 事務室

参加委員：大谷産業医（雲南市立病院事業管理者）、施設長、事務局長、事業課長、
医務室長（安全衛生管理者）

障害支援施設サービス管理者、就労継続支援事業所サービス管理者

内容：職員の職場における危険及び健康障害の把握、労働災害の未然防止に関する事項

2) その他委員会等の開催状況

- ・入所退所判定会議 16回開催
- ・防 災 委 員 会 1回開催
- ・感染症対策委員会 9回開催
- ・虐待防止対策委員会 無開催
- ・個人情報管理委員会 無開催
- ・保 健 委 員 会 随時開催
- ・食事サービス委員会 随時開催
- ・身体拘束ゼロ推進委員会 4回開催
- ・セクシャル・ハラスメント防止対策委員会 無開催
- ・危機管理委員会 無開催

3 施設の利用状況

1 利用者の状況

令和5年度月別利用者数

単位：人

事業区分		施設入所 支援	生活介護	短期入所	就労継続支 援事業所 山光園	グループホーム ウヰラカすみ	グループホーム 山楽園	日中一時 支援事業
月	定員	57	80	4	20	5	28	10
4月	利用者数	52	78	2	18	4	27	0
	利用率	91.2%	97.5%	50%	90%	80%	96.4%	0%
5月	利用者数	51	75	2	17	4	27	0
	利用率	89.4%	93.8%	50%	85%	80%	96.4%	0%
6月	利用者数	49	76	2	17	4	27	0
	利用率	85.9%	95%	50%	85%	80%	96.4%	0%
7月	利用者数	49	75	2	17	4	27	0
	利用率	85.9%	93.8%	50%	85%	80%	96.4%	0%
8月	利用者数	49	74	4	17	4	28	0
	利用率	85.9%	92.5%	100%	85%	80%	100%	0%
9月	利用者数	49	72	3	18	4	28	0
	利用率	85.9%	90%	75%	90%	80%	100%	0%
10月	利用者数	47	71	2	18	4	27	0
	利用率	82.4%	88.8%	50%	90%	80%	96.4%	0%
11月	利用者数	48	72	1	18	5	27	0
	利用率	84.2%	90%	25%	90%	100%	96.4%	0%
12月	利用者数	48	73	2	17	5	26	0
	利用率	84.2%	91.3%	50%	85%	100%	92.8%	0%
1月	利用者数	48	75	4	17	5	27	0
	利用率	84.2%	93.4%	100%	85%	100%	96.4%	0%
2月	利用者数	50	75	4	17	5	26	0
	利用率	87.7%	93.4%	100%	85%	100%	92.8%	0%
3月	利用者数	50	75	5	18	5	25	0
	利用率	87.7%	93.4%	125%	90%	100%	89.3%	0%
合計	利用者数	590	891	33	209	53	322	0
	利用率	86.2%	92.8%	68.8%	87.1%	88.3%	95.8%	0%

・入所者で入院等で実質利用していない者は除く。

2 令和5年度月別入院及び外泊日数

単位：人日

月	区 分	障 害 者 支 援 施 設	グ ル ー プ ホ ー ム ウ ェ イ ラ か す み	グ ル ー プ ホ ー ム 山 楽 園
4	入院者数	2	0	0
	延入院日数	60	0	0
	外泊者数	6	3	4
	外泊延日数	38	15	20
5	入院者数	3	0	1
	延入院日数	71	0	30
	外泊者数	5	3	6
	外泊延日数	59	24	38
6	入院者数	5	0	1
	延入院日数	105	0	30
	外泊者数	5	1	4
	外泊延日数	38	7	18
7	入院者数	3	0	1
	延入院日数	93	0	28
	外泊者数	3	2	1
	外泊延日数	12	7	25
8	入院者数	4	0	1
	延入院日数	91	0	7
	外泊者数	6	3	5
	外泊延日数	18	24	20
9	入院者数	2	0	1
	延入院日数	56	0	2
	外泊者数	3	1	1
	外泊延日数	14	4	10
10	入院者数	2	0	1
	延入院日数	62	0	31
	外泊者数	3	2	2
	外泊延日数	17	5	12
11	入院者数	2	0	2
	延入院日数	58	0	32
	外泊者数	4	1	1
	外泊延日数	15	2	9
12	入院者数	2	0	2
	延入院日数	35	0	60
	外泊者数	3	3	2
	外泊延日数	18	10	13
1	入院者数	2	0	2
	延入院日数	39	0	45
	外泊者数	6	3	4
	外泊延日数	22	10	18
2	入院者数	1	0	1
	延入院日数	29	0	25
	外泊者数	3	1	2
	外泊延日数	14	2	12
3	入院者数	1	0	1
	延入院日数	31	0	19
	外泊者数	5	1	2
	外泊延日数	23	2	11

月	区 分	障 害 者 支 援 施 設	グ ル ー プ ホ ー ム ウ ェ イ ラ か す み	グ ル ー プ ホ ー ム 山 楽 園
合計	延入院者数	29	0	14
	延入院日数	730	0	309
	外泊者数	52	24	34
	外泊延日数	288	112	206
月当り平均入院日数		60.8	0	25.8
月当り平均外泊日数		24	9.3	17.1

3 市町村別利用者数（年度末）

単位：人

市町村名	施設入所支援	生活介護	短期入所	就労継続支援事業所 山光園	グループホームウイ ラかすみ	グループホーム 山楽園	相談支援事業所 山楽園	日中一時支援事業
松江市	2	3	0	1	0	2	4	0
安来市	0	0	0	0	0	0	2	0
出雲市	9	11	1	1	0	0	11	0
雲南市	27	48	3	16	5	23	77	0
飯南町	3	5	1	0	0	0	6	0
奥出雲町	8	9	0	0	0	1	9	0
邑南町	0	0	0	0	0	0	0	0
計	49	76	5	18	5	26	109	0

4 退所者の状況

単位：人

区分	施設入所支援	就労継続支援事業所 山光園	グループホーム ウイラかすみ	グループホーム 山楽園	計	備考
企業就職	0	0	0	0	0	
他施設利用	0	0	1	0	1	
長期入院	2	0	0	0	2	
家庭復帰	0	0	0	1	1	
死亡	2	0	0	0	2	
計	4	0	1	1	6	

5 医療保健

(1) 定期健診

単位：人

検診内容	受検者数	要精密検査者	検診機関
内科検診	91	12	島根県環境保健公社
大腸がん検査	0	0	

(2) 感染症対策

イ) 予防対策

- ・各室に空気清浄機、加湿機を配備し、空気の浄化と加湿を行った。
- ・外泊する利用者には健康チェック表を持たせ、帰園時には家族より報告を受けた。
外泊時の外出先等についても記載を依頼した。
- ・季節性インフルエンザ、新型インフルエンザ、感染性胃腸炎、新型コロナウイルスの予防を念頭に、年間を通じて次の対策を実施した。ジアノック、サポステ等による廊下、トイレ、手すり、ドアノブ等、人の接触する部分の消毒を毎日行った。

ロ) 季節性インフルエンザ

- ・令和5年4月1日～令和6年3月31日の間に罹患者は見られなかった。

ハ) 感 冒

- ・令和5年4月1日から令和6年3月31日の間に罹患は見られなかった。

二) 感染性胃腸炎について

- ・令和5年4月1日から令和6年3月31日の間に罹患は見られなかった。

ホ) 新型コロナウイルス感染症

- ・新型コロナウイルス感染症の感染者は、施設入所40名、通所利用者4名、共同生活援助事業所利用者15名、職員21名であった。

施設入所等に感染が広まることは無く、大事に至らなかった。

感染者に、感染発生の状況、体調の確認を行い、十分な自宅待機の後勤務についた。

- ・令和5年4月24日から令和6年1月9日の間に感染症対策委員会を9回実施した。施設内の集団生活における感染防止のための取り組みと留意点について、検討を行った。
- ・「持ち込まない」を実践する。利用者家族に対して、集団生活における感染の危険性及び施設運営に対して協力依頼を行った。
- ・職員、利用者には、濃厚接種者に接触したと思われる可能性のある者については、事業所において抗原検査キットを使用し検査を行った。
- ・利用者の外泊・外出も中止していたが、感染者数が減少してきたことで、委員会の同意を得て可能とした。
- ・職員の県外への外出も可能とした。帰宅時に抗原検査を実施し、陰性が確認された後、勤務につくこととした。
- ・感染者が発症した際には、勤務の前に抗原検査を実施し、勤務に就くこととした。

6 食事提供サービス

(1) 基本

栄養量は、日本人の栄養所要量食事摂取基準により、加重平均栄養量を求めて、性別、年齢、体位、生活活動強度、栄養状態、病状によって、個々に適正量を提供するよう努めた。

(2) 区分

イ) 一般食

高齢者食、 若年者食、 軟菜食、 刻み食、 ミキサー食、 嚥下食

ロ) 治療食

糖尿病食、 減塩食、 肝臓食、 肥満食、 腎臓食、 貧血食

(3) 食事の提供時間

イ) 障害者支援施設 山楽園

朝食 7:30~8:30 昼食 12:00~13:00 夕食 17:50~18:50

ロ) グループホーム 山楽園

朝食 7:30~8:30 昼食 12:00~13:00 夕食 18:00~19:00

ハ) 就労継続支援事業所 山光園

昼食 12:00~13:00

(4) 提供食事数

月	食 事 提 供 数	
	令和4年度	令和5年度
4月	7,535	7,093
5月	7,633	7,191
6月	7,170	6,908
7月	7,303	7,063
8月	7,297	6,964
9月	7,093	6,639
10月	7,279	6,805
11月	7,115	6,609
12月	7,214	6,869
1月	7,198	6,889
2月	6,569	6,630
3月	7,317	7,056
計	86,723	82,716

区 分	4年度	5年度
一日当たり平均利用人数	79人	75人
年間食材費総計	34,988千円	34,219千円
1人当たり年間食材費	443千円	456千円
1人1食当たり平均食材費	404円	416円
1人1日当たり食材費	1,212円	1,248円

7 防災

(1) 総合防災訓練

実施日 令和5年12月7日(木) 13:30~15:00

実施内容

ア、障害者支援施設山楽園 南棟の洗濯室付近からの出火を想定し、消防署に連絡する通報訓練、避難誘導から人員確認までの避難訓練、消火器及び消火栓を操作する消火訓練を、雲南消防本部と総合防災工業の指導により実施した。

訓練参加状況

ア、指導機関 雲南消防本部予防課 2名
イ、協力機関 総合防災工業 1名
ウ、職員・警備員 25名
エ、利用者 54名

(2) 定期避難訓練

避難訓練は年2回実施し、確実に短時間で避難ができるよう訓練を行なった。訓練に合わせ、建物及び消火器、消火栓等の自主点検並びに非常食調理訓練を行った。

(3) 会議の開催

防災委員会を開催し、防災防火に関する対応及び総合防災訓練の手順等について協議した。また、通常の避難訓練後には、問題点を具体的に明らかにして今後の訓練に役立てている。

8 当法人等の主催で実施した主な行事

(1) 令和5年度第36回ここおやし祭り

実施日時 : 令和5年10月25日(水) 午前10時00分から13時00分まで

場所 : 障害者支援施設 山楽園、グループホーム山楽園、訓練棟、通所食堂棟

内容 : 入所利用者は障害者支援施設 山楽園で、通所利用者はグループホーム山楽園、訓練棟、食堂棟と会場を分散し、利用者と職員で祭りを開催しました。支援施設では、利用者の強い希望で「ミニ運動会」をメインに体を動かしてからの会食を行いました。その他各所、昼食時間帯をメインに特色のある食事を準備し“食を楽しみ”、企画した催し物では“心を弾ませ”有意義な時間を過ごしました。

(2) 敬老会

実施日時 : 令和5年10月25日(水)

お祝い者 : 10名

内容 : ここおやし祭りに併せての開催となりました。施設長からのお祝いの挨拶から始まり、記念品と写真入りのうちの贈呈を行った後、会食を行い祝福の時間を過ごしました。

9 障害者相談及び障害者相談支援センター

(1) 障害者相談支援

①サービス利用計画作成のモニタリング状況

月	件数	備考
4月	25件	
5月	16件	
6月	15件	
7月	14件	
8月	15件	
9月	20件	
10月	18件	
11月	20件	
12月	21件	
1月	12件	
2月	13件	
3月	23件	
計	212件	

(2) 障害者相談支援センター

相談件数 0件

4 共同生活援助事業

1 グループホームヴィラかすみ

(1) 利用状況

施設名	所在地	利用者数	世話人	生活支援員	サービス管理責任者	管理者
ヴィラ かすみ	雲南市掛合町多根 490	5	1	—	1	1

(2) 就労の状況

グループホーム名	ヴィラかすみ (掛合)
就労活動等の場	就労継続支援事業所山光園 (3人) 障害者支援施設山楽園生活介護 (2人)

(3) 防災対策

グループホームヴィラかすみでは、令和6年3月28日に火災時及び土砂災害を想定した自主訓練を世話人及び利用者5名が参加して実施し、避難場所や想定される課題の確認を行った。

(4) 記録類の整備

支援記録を整備し、個別支援計画書に基づく計画的支援を行なった。

2 グループホーム山楽園

(1) 利用状況

施設名	所在地	利用者数	サービス管理責任者	生活支援員	世話人	警備員	管理者
グループホーム山楽園	雲南市掛合町松笠 2154 番地 1	20	1	4	3	2	1
グループホーム銀杏	雲南市掛合町掛合 941 番地 1	8		1	2	2	
計		28	1	5	5	4	1

(2) 就労の状況

施設名	グループホーム山楽園	人数	備考
就労活動の場	就労継続支援事業所 山光園	10	

(3) 防災対策

グループホーム山楽園では年2回(11月11日・3月16日)、グループホーム銀杏においても年2回(11月28日・3月27日)、火災時及び土砂災害を想定した自主訓練を世話人及び利用者が参加して実施した。

(4) 記録類の整備

支援記録を整備し、個別支援計画書に基づく計画的支援を行なった。

5 就労継続支援事業

1 就労支援事業所山光園は、食品加工科と農林業科の2科において、利用者の状況に即したサービス提供に努め工賃向上を目指しました。

食品加工においては、原料である大豆やこんにゃく芋、食用油等全てが値上がりした中での作業となりました。また、コロナ禍の影響があり製造販売に支障が生じました。

農林事業においては、昨年同様に木炭は需要不振が続き製造販売は減少しました。作物栽培においては、ピーマンは生育が悪く昨年を下回りましたが、水稲は生育も良く例年を上回る収穫となりました。

施設外就労において育苗箱の洗浄・白ネギの調整出荷作業を行い、かなりの収益アップを図ることが出来ました。

収益は食品科は減少しましたが、原材料費や水道光熱費等上手く節約することができ最小限の減少にとどめることが出来ました。農林科は増収となり、工賃も一人当たり1万円以上のアップとなりました。

2 就労支援事業 売上数量

作業種目	主な製品	前年度売上量	本年度売上量	比較増減(△)
食品加工	豆腐	14,329丁	14,366丁	37丁
	こんにゃく	7,390枚	6,735枚	△655枚
	油揚げ	11,236枚	9,931枚	△1,305枚
	生揚げ	845個	790個	△55個
農林事業	木炭	796kg	1,112kg	316kg
	薪	2,174束	1,490束	△684束
	米	77袋	84袋	7袋
	ピーマン	1,077箱	956箱	△121箱
	水耕ネギ	1,128箱	274箱	△854箱
	白ネギ	0本	59,224本	59,224本

3 就労支援事業収支状況

単位：千円

事業所	種目	利用者	収支状況					平均 工賃 月/人	前年 度平均 工賃 月/人	
			収入	支出額			収支差 額			
				原材料	経費	工賃				計
就労継続 支援事業 山光園	食品加工部門	8人	4,614	1,654	1,337	1,376	4,252	247	15	18
	農林事業部門	10人	6,035	2,132	1,152	2,790	4,687	▲39	23	14
合計		18人	10,649	3,786	2,489	2,668	8,939	208	21	15

6 地域生活支援事業（公益事業）

1 受託事業

(1) 障害者相談支援事業

雲南市、飯南町より委託を受け次ぎのとおり事業を実施した。

支援方法

単位；回

相談方法	訪問	来所	同行	電話	電子メール	個別支援会	関係機関	その他	計
令和4年度	306	105	121	408	127	17	557	74	1,715
令和5年度	293	73	115	413	185	17	571	75	1,742

(2) 地域生活支援事業

雲南市より委託を受け、次のとおり事業を実施した。

	実施回数	参加延べ人数	事業概要
本人活動支援事業	3回	21人	障害者間交流事業 園内の草取り、ゴミ拾い
地域生活支援事業(生活訓練等事業)	2回	16人	・パン作り
地域生活支援事業(スポーツ・リクレーション事業)	2回	16人	フライングディスク競技

(3) 障害支援区分認定調査委託

雲南市、奥出雲町、飯南町より委託を受け次のとおり実施した。

事業内容	実施件数
県内在住者調査（法人内施設利用者含む）	55件
県外在住者調査	0件

7 その他

1 苦情処理

- ① 利用者からサービスに対する苦情 なし
- ② 利用者から職員の態度に関する苦情 なし
- ③ 家族からサービス及び報告等に関する苦情 なし
- ④ 利用者同士の争いによる苦情 なし
- ⑤ その他の苦情 なし

2 成年後見人制度利用者

被後見人 15名（第三者6名 親族9名） 対前年比1名減

3 日常生活自立支援事業利用者

実施者 雲南市社会福祉協議会

利用者 5名 対前年比 0名

事業報告の附属明細書

令和 5 年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人 仁寿会